



白木 渡

職名	センター長
専門分野	信頼性工学、安全工学、防災工学、構造工学、感性工学、情報工学、ソフトコンピューティング
研究テーマ	(1) 構造物の信頼性解析・信頼性設計に関する研究 (2) 社会基盤システムのライブデザインに関する研究 (3) ソフトコンピューティングの防災、環境、建設、農林水産、情報通信分野への応用

主な著書 論文 地域貢献活動

< 主要な論文 >

1. 川本篤志, 白木渡, 保田敬一, 伊藤則夫, 堂垣正博: 地震被災を想定した道路ネットワークのライブ管理システムの構築, 構造工学論文集, 土木学会, Vol.54A, pp.152-161, 2008.3.
2. 森崎 啓, 久保田大祐, 白木 渡, 井面仁志: Multi-State System を用いた構造物の信頼性評価法に関する研究, 日本材料学会, 材料, 第 57 巻 第 3 号, pp.277-284, 2008.3.
3. 有友春樹, 白木 渡, 井面仁志: 避難シミュレーションを活用した防災教育方法の提案, 土木学会, 安全問題研究論文集, Vol.2, pp.83-88, 2007.11.
4. 井面仁志, 白木渡, 松田梓: テキストマイニングを用いた高潮被災者の意識分析と防災対策, 土木学会, 安全問題研究論文集, Vol.2, pp.59-64, 2007.11.
5. 有友春樹, 白木渡, 井面仁志, 荒川雅生: 緊急時の効果的な避難のためのシミュレーションデータベースの構築, 土木学会, 土木情報技術論文集, Vol.16, pp.11-18, 2007.10.
6. 井面仁志, 有友春樹, 白木渡, 井上賢二: 地域防災・減災のための自助・共助活動支援システムの開発, 構造物の安全性および信頼性(JCOSSAR 2007 論文集), 土木学会, Vol.6, pp.203-210, 2007.6.
7. 川本篤志, 白木渡, 保田敬一, 伊藤則夫, 堂垣正博: 社会資本維持管理におけるライブデザインデータベース (LDDb) の構築の試み, 構造物の安全性および信頼性(JCOSSAR 2007 論文集), 土木学会, Vol.6, pp.197-202, 2007.6.
8. 古田明広・白木 渡・大林成行: 地域災害特性把握と防災力向上のための衛星データ利用方法の提案 - 時系列衛星データを利用した広域被災状況評価方法の開発とその応用 -, 土木学会, 安全問題研究論文集, Vol.1, pp.43-48, 2006.11.
9. 磯打千雅子・田中秀宜・本多隆範・白木 渡・井面仁志・有友春樹: 避難シミュレーションを活用した地域防災力向上への取り組み, 土木学会, 安全問題研究論文集, Vol.1, pp.19-24, 2006.11.
10. 有友春樹・白木 渡・井面仁志: Live Design による参加型避難シミュレーションシステムの開発, 土木学会, 安全問題研究論文集, Vol.1, pp.13-18, 2006.11.
11. 古田明広、白木渡、大林成行: 複数の地球観測データを統合利用した広域被災状況判読システムの開発, 土木学会, 土木情報技術論文集, Vol.15, pp.29-38, 2006.10.
12. 福岡寛、白木渡、井面仁志、岩崎賢司: セルオートマトン法を用いた塩化物イオン土壌拡散シミュレーション, 土木情報技術論文集, Vol.14, pp.169-174, 2005.10.
13. 作田 健, 香月 智, 池田暁彦, 白木 渡: 一対比較ニューラルネットワークによる斜面崩壊対策整備優先順位判定システム, 土木学会論文集, No.784/ -66, pp.189-204, 2005.3.
14. 保田敬一, 杉本栄一, 白木渡, 伊藤則夫, 堂垣正博: GIS を活用した高速道路橋脚の地震被害解析, 土木学会, 構造工学論文集, Vol.51A, pp.341-350, 2005.3.
15. 井面仁志, 福本幸成, 白木渡, 安田登, 藤川裕: 企業を取り巻くリスクの総合評価マップの提案, 土木学会, 構造工学論文集, Vol.51A, pp.297-304, 2005.3.

< 地域貢献活動 >

1. 香川県婦人団体連絡協議会/財団法人香川県婦人教育協会主催の第 57 回定期総会で、基調講演「地域の安全・安心を考える - 地域防災における女性の役割 - 」(開催日 :平成 20 年 4 月 25 日、会場 :香川県社会福祉総合センター)の講師を務めた。
2. シンポジウム「地域の安全・安心を考える」(香川大学主催、平成 20 年 3 月 11 日開催)の企画並びにパネルディスカッション「危機管理研究センターへの期待」のコーディネータを務め、平成 20 年 4 月 1 日に香川大学に設置予定の危機管理研究センターの役割について議論した。
3. 瀬戸内圏研究シンポジウム「浅海の生産環境と防災」(香川大学主催、平成 19 年 11 月 20 日開催)のパネルディスカッション「浅海の生産環境と防災」でパネリストを務め、瀬戸内海沿岸域での藻場喪失による環境被害や異常気象による高潮災害への対応策について述べた。
4. 2007 年男女共同参画都市宣言 10 周年記念市民フェスティバル(2007 年男女共同参画都市宣言 10 周年記念市民フェスティバル実行委員会・高松市男女共同参画センター登録団体ネットワーク主催、平成 19 年 11 月 19 日開催)で、「地域の災害特性を知って、災害に備えよう」という演題で、地域防災に関する基調講演を行った。
5. 「防災・減災フォーラム in 香川」(国土交通省香川河川国道事務所/観音寺市/四国新聞社/全国地方新聞社連合会主催、平成 19 年 9 月 28 日開催)で、パネリストとして地域における防災・減災の在り方について意見を述べた。
6. 香川県住宅メーカー協議会主催の第 2 回かがわ住まいづくりセミナー「幸せづくり 住まいづくり研究セミナー」(平成 18 年 9 月 2 日開催)で、住宅の耐震性能、住宅の品質確保について述べた。